

2024年12月期 第2四半期(中間期)決算 参考資料

I サマリー情報	P.1
① 経営成績	P.1
② 財政状態	P.1
③ キャッシュ・フローの状況	P.1
④ 配当の状況	P.1
⑤ 設備投資等の状況	P.1
⑥ 非資金項目	P.1
II 2024年12月期 第2四半期実績	P.2
① 四半期損益計算書	P.2
② 製商品別売上高	P.4
③ 研究開発の状況	P.5
III 2024年12月期 業績予想	P.6
① 損益計算書	P.6
② 製商品別売上高	P.8

※ 本資料は累計期間に係る情報を掲載しており、百万円未満を切捨てして表示しております。

※ 本資料に記載しております業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、リスクや不確実な要素を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。したがって、実際の業績等は、様々な要素により、これらの業績見通し等とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。また、新たな情報、将来の事象、その他の結果に関わらず、常に当社が、将来の見直しを見直すとは限りません。

2024年7月31日



鳥居薬品株式会社

I サマリー情報

2024年12月期 業績予想については、前回発表（2024年2月9日「2023年12月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」）の予想数値を修正しております。

※ 中期経営計画の利益面の計数指標としては、将来の導入品獲得に向けて、当面は研究開発投資を積極的に実施することから、研究開発費控除前営業利益を設定しております。

① 経営成績

(単位: 百万円)	2023年12月期 第2四半期 A	2024年12月期 第2四半期 B	増減 B-A	増減率 (%) (B-A)/A	2023年12月期 実績	2024年12月期 修正予想 C	対予想 進捗率(%) B/C
売上高	25,699	28,309	2,610	10.2	54,638	60,700	46.6
営業利益	1,510	3,141	1,630	107.9	5,035	6,300	49.9
経常利益	1,543	2,985	1,442	93.5	5,307	6,400	46.6
四半期(当期)純利益	1,086	2,221	1,134	104.4	4,119	4,800	46.3
(参考)							
研究開発費	2,413	1,363	△1,050	△43.5	3,490	3,200	42.6
研究開発費控除前営業利益	※ 3,924	4,504	580	14.8	8,526	9,500	47.4
1株当たり四半期(当期)純利益(EPS) (円)	38.68	79.04	40.36		146.60	170.77	
自己資本四半期(当期)純利益率(ROE) (%)	0.9	1.8	0.9		3.4		
総資産経常利益率 (%)	1.2	2.2	1.0		4.0		
売上高営業利益率 (%)	5.9	11.1	5.2		9.2		
総資産四半期(当期)純利益率(ROA) (%)	0.8	1.7	0.9		3.1		

② 財政状態

(単位: 百万円)	2023年12月期 A	2024年12月期 第2四半期 B	増減 B-A	増減率 (%) (B-A)/A
総資産	133,432	134,344	911	0.7
純資産	120,134	120,443	309	0.3
自己資本比率 (%)	90.0	89.7	△0.3	
1株当たり純資産(BPS) (円)	4,274.45	4,284.50	10.05	

③ キャッシュ・フローの状況

(単位: 百万円)	2023年12月期 第2四半期 A	2024年12月期 第2四半期 B	増減額 B-A
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,461	2,918	4,380
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,180	△2,512	2,668
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,287	△2,152	134
現金及び現金同等物の四半期末残高	36,490	32,934	△3,555

④ 配当の状況

(単位: 百万円)	2023年12月期 A	2024年12月期 修正予想 B	増減 B-A	増減率 (%) (B-A)/A	2024年12月期 前回予想 C	増減 B-C
一株当たり年間配当金 (円)	120.00	120.00	-	-	120.00	-
配当金総額(合計)	3,372					
配当性向 (%)	81.9	70.3	△11.6		71.8	△1.5
株主資本配当率(DOE) (%)	2.8					

⑤ 設備投資等の状況

(単位: 百万円)	2023年12月期 第2四半期 A	2024年12月期 第2四半期 B	増減額 B-A	増減率 (%) (B-A)/A	2023年12月期 実績	2024年12月期 修正予想
設備投資等の額	108	251	142	130.5	478	1,070
有形固定資産	60	100	39	65.4	168	680
無形固定資産	12	15	2	21.0	52	70
長期前払費用	35	135	99	281.6	257	320

⑥ 非資金項目

(単位: 百万円)	2023年12月期 第2四半期 A	2024年12月期 第2四半期 B	増減額 B-A	増減率 (%) (B-A)/A	2023年12月期 実績	2024年12月期 修正予想
減価償却費	222	200	△21	△9.8	459	400
長期前払費用償却費	334	371	37	11.2	685	750

Ⅱ 2024年12月期 第2四半期実績

2024年12月期 業績予想については、前回発表（2024年2月9日「2023年12月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」）の予想数値を修正しております。

※ 中期経営計画の利益面の計数指標としては、将来の導入品獲得に向けて、当面は研究開発投資を積極的に実施することから、研究開発費控除前営業利益を設定しております。

① 四半期損益計算書

(単位:百万円)	2023年12月期	2024年12月期	増減額	増減率 (%)	2024年12月期	対予想 進捗率(%)
	第2四半期	第2四半期			修正予想	
	A	B	B-A	(B-A)/A	C	B/C
売上高	25,699	28,309	2,610	10.2	60,700	46.6
製商品売上高	25,547	28,164	2,616	10.2	60,430	46.6
腎・透析領域	5,626	5,444	△181	△3.2	10,920	49.9
皮膚疾患領域	6,876	8,225	1,348	19.6	17,390	47.3
アレルギー領域	10,009	11,019	1,009	10.1	24,800	44.4
その他	3,034	3,475	440	14.5	7,320	47.5
その他の売上高	151	145	△6	△4.2	270	53.7
売上原価	13,770	15,701	1,931	14.0	33,900	46.3
製商品売上原価	13,743	15,673	1,930	14.0		
その他の原価	26	27	1	5.3		
売上総利益	11,928	12,607	678	5.7	26,800	47.0
販売費及び一般管理費	10,418	9,466	△951	△9.1	20,500	46.2
販管費（研究開発費除く）	8,004	8,103	98	1.2	17,300	46.8
研究開発費	2,413	1,363	△1,050	△43.5	3,200	42.6
営業利益	1,510	3,141	1,630	107.9	6,300	49.9
研究開発費控除前営業利益 ※	3,924	4,504	580	14.8	9,500	47.4
営業外損益	32	△155	△188			
経常利益	1,543	2,985	1,442	93.5	6,400	46.6
特別損益	△2	△8	△5			
税引前四半期純利益	1,540	2,976	1,436	93.2		
法人税等	453	755	301			
四半期（当期）純利益	1,086	2,221	1,134	104.4	4,800	46.3

(参考) 売上高に対する比率

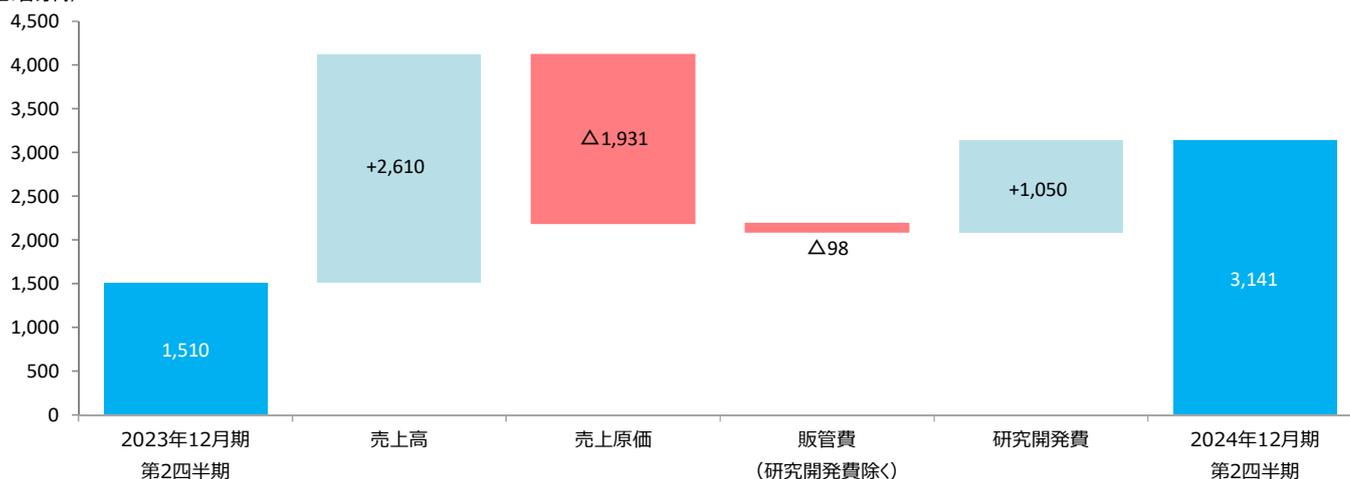
(単位:%)	2023年12月期	2024年12月期	増減
	第2四半期	第2四半期	
	A	B	B-A
売上原価	53.6	55.5	1.9
販売費及び一般管理費	40.5	33.4	△7.1
研究開発費	9.4	4.8	△4.6
営業利益	5.9	11.1	5.2
研究開発費控除前営業利益 ※	15.3	15.9	0.6
経常利益	6.0	10.5	4.5
四半期純利益	4.2	7.8	3.6

【対前年同期増減要因】

営業利益 (3,141百万円 対前年同期+1,630百万円)

✓ 売上原価の増加があるも、皮膚疾患領域及びアレルギー領域の売上高増加、研究開発費の減少により増収増益

(単位:百万円)



主な増減要因 (億円未満切捨て)

売上高	腎・透析領域 : 減収△ 1億円	レミッチ△4億円 (後発品及び薬価改定のマイナス影響)
		リオナ+2億円 (販売数量の増)
	皮膚疾患領域 : 増収+ 13億円	コレクチム+8億円、アンテベート+4億円 (販売数量の増)
		ロコイド+1億円 (薬価改定のプラス影響、販売数量の増)
	アレルギー領域 : 増収+ 10億円	シダキュア+5億円、ミテイクア+5億円 (販売数量の増)
	その他 : 増収+ 4億円	ピオスリー+3億円 (販売数量の増及び薬価改定のプラス影響)
売上原価	: 販売数量の増加 為替影響による増加 仕入単価の上昇	
販管費(研究開発費除く)	: 売上連動経費の増加 システム関連費用の増加	
研究開発費	: 前期 Nogra Pharma Limitedとのライセンス契約に伴う一時金等支払	

経常利益 (2,985百万円 対前年同期+1,442百万円)

営業外費用: 投資事業組合運用損の増加 +221百万円

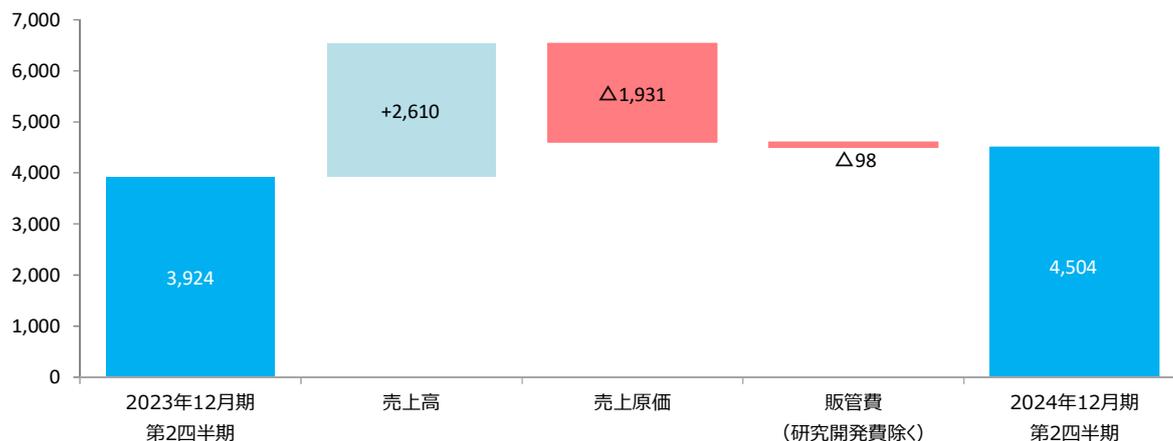
四半期純利益 (2,221百万円 対前年同期+1,134百万円)

特記事項: 特になし

【参考】

研究開発費控除前営業利益 (4,504百万円 対前年同期+580百万円)

(単位:百万円)



② 製商品別売上高

(単位: 百万円)	2023年12月期	2024年12月期	増減額	増減率 (%)
	第2四半期	第2四半期		
	A	B		
製商品売上高	25,547	28,164	2,616	10.2
[腎・透析領域]				
リオナ錠 高リン血症治療剤、鉄欠乏性貧血治療剤	3,493	3,789	296	8.5
レミッチ 経口そう痒症改善剤	1,366	883	△483	△35.4
その他	766	771	4	0.6
計	5,626	5,444	△181	△3.2
[皮膚疾患領域]				
コレクチム軟膏 外用ヤヌスキナーゼ (JAK) 阻害剤	3,570	4,377	806	22.6
アンテベート ※ 外用副腎皮質ホルモン剤	2,086	2,578	491	23.5
ロコイド ※ 外用副腎皮質ホルモン剤	751	921	170	22.8
その他	467	347	△120	△25.7
計	6,876	8,225	1,348	19.6
[アレルギー領域]				
シダキュア スギ花粉舌下錠 ※ スギ花粉症のアレルギー免疫療法薬	5,223	5,753	529	10.1
ミティキュア ダニ舌下錠 ※ ダニアレルギーのアレルギー免疫療法薬	4,685	5,186	500	10.7
その他	100	79	△20	△20.6
計	10,009	11,019	1,009	10.1
[その他]				
ビオスリー 活性生菌製剤〔整腸剤〕	1,854	2,231	377	20.4
オラデオカプセル 血漿カリクレイン阻害剤	736	830	94	12.8
その他	444	412	△31	△7.1
計	3,034	3,475	440	14.5

※ 自社品

(参考) 自社品売上高及び自社品比率

(単位: 百万円)	2023年12月期	2024年12月期	増減	増減率 (%)
	第2四半期	第2四半期		
	A	B		
自社品売上高	13,706	15,278	1,572	11.5
自社品比率 (%)	53.6	54.2	0.6	

③ 研究開発の状況

開発番号 「製品名」	予定適応症等	剤形等	開発段階（国内）					備考
			Phase I	Phase II	Phase III	申請	承認	
皮膚疾患領域								
JTE-061 「ブイタマー® クリーム」	アトピー性皮膚炎	外用剤					承認	<ul style="list-style-type: none"> ・日本たばこ産業(株)がDermavant Sciences GmbHと日本国内における皮膚疾患領域での独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結した化合物 ・日本たばこ産業(株)と日本国内における共同開発及び販売に関するライセンス契約を締結 ・日本たばこ産業(株)が2024年6月に製造販売承認取得
	尋常性乾癬	外用剤					承認	<ul style="list-style-type: none"> ・日本たばこ産業(株)がDermavant Sciences GmbHと日本国内における皮膚疾患領域での独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結した化合物 ・日本たばこ産業(株)と日本国内における共同開発及び販売に関するライセンス契約を締結 ・日本たばこ産業(株)が2024年6月に製造販売承認取得
	小児アトピー性皮膚炎	外用剤			Phase III			<ul style="list-style-type: none"> ・日本たばこ産業(株)がDermavant Sciences GmbHと日本国内における皮膚疾患領域での独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結した化合物 ・日本たばこ産業(株)と日本国内における共同開発及び販売に関するライセンス契約を締結
TO-208	伝染性軟属腫	外用剤			Phase III			<ul style="list-style-type: none"> ・Verrica Pharmaceuticals Inc.と日本国内における独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結 ・自社開発 ・Verrica Pharmaceuticals Inc. 開発番号:VP-102
TO-210	尋常性ざ瘡	外用剤	Phase I					<ul style="list-style-type: none"> ・Nogra Pharma Limitedと日本国内における独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結 ・自社開発 ・Nogra Pharma Limited 開発番号:NAC-GED-0507
アレルギー領域								
TO-203 「ミティキュア® ダニ舌下錠」	室内塵ダニアレルギー疾患 (アレルギー性喘息) (アレルギー免疫療法薬)	舌下錠			Phase II/Ⅲ終了※			<ul style="list-style-type: none"> ・ALK-Abelló A/Sと日本国内における独占的開発・販売権に関するライセンス契約を締結 ・自社開発 ※今後の開発方針について検討中

前回公表時（2024年4月26日）からの変更点

・2024年6月 日本たばこ産業(株)によるJTE-061「ブイタマー®クリーム1%」（アトピー性皮膚炎及び尋常性乾癬）の国内製造販売承認取得

上記のほか、以下の契約を締結しております。

・2023年12月 ALK-Abelló A/Sとの間で、同社が保有する、イネ科花粉を原因抗原とする花粉症を対象としたアレルギー免疫療法（舌下免疫療法）薬「GRAZAX®」の日本国内における独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結

当社の親会社である日本たばこ産業(株)（うち医薬事業部門）とは、医薬品に関する製品及びサービスにおいて、各々の強みを生かし、当社は主に製造と販売の機能を担っており、親会社は研究開発の機能を担っております。なお、親会社の研究開発の状況は、日本たばこ産業(株)ウェブサイト上の「医療用医薬品臨床開発状況」をご参照ください。

<https://www.jti.co.jp/investors/library/business/briefing/index.html>

Ⅲ 2024年12月期 業績予想

2024年12月期 業績予想については、前回発表（2024年2月9日「2023年12月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」）の予想数値を修正しております。

※ 中期経営計画の利益面の計数指標としては、将来の導入品獲得に向けて、当面は研究開発投資を積極的に実施することから、研究開発費控除前営業利益を設定しております。

① 損益計算書

(単位:百万円)	2024年12月期 前回予想	2024年12月期 修正予想	修正額	2023年12月期 実績	増減額	増減率 (%)
	A	B	B-A	C	B-C	(B-C)/C
売上高	58,600	60,700	2,100	54,638	6,061	11.1
製商品売上高	58,320	60,430	2,110	54,339	6,090	11.2
腎・透析領域	10,020	10,920	900	11,888	△968	△8.1
皮膚疾患領域	17,060	17,390	330	14,266	3,123	21.9
アレルゲン領域	23,790	24,800	1,010	21,685	3,114	14.4
その他	7,450	7,320	△130	6,498	821	12.6
その他の売上高	280	270	△10	299	△29	△9.7
売上原価	32,100	33,900	1,800	29,847	4,052	13.6
売上総利益	26,500	26,800	300	24,791	2,008	8.1
販売費及び一般管理費	20,700	20,500	△200	19,755	744	3.8
販管費（研究開発費除く）	17,250	17,300	50	16,265	1,034	6.4
研究開発費	3,450	3,200	△250	3,490	△290	△8.3
営業利益	5,800	6,300	500	5,035	1,264	25.1
研究開発費控除前営業利益	※ 9,250	9,500	250	8,526	973	11.4
経常利益	6,200	6,400	200	5,307	1,092	20.6
当期純利益	4,700	4,800	100	4,119	680	16.5

(参考) 売上高に対する比率

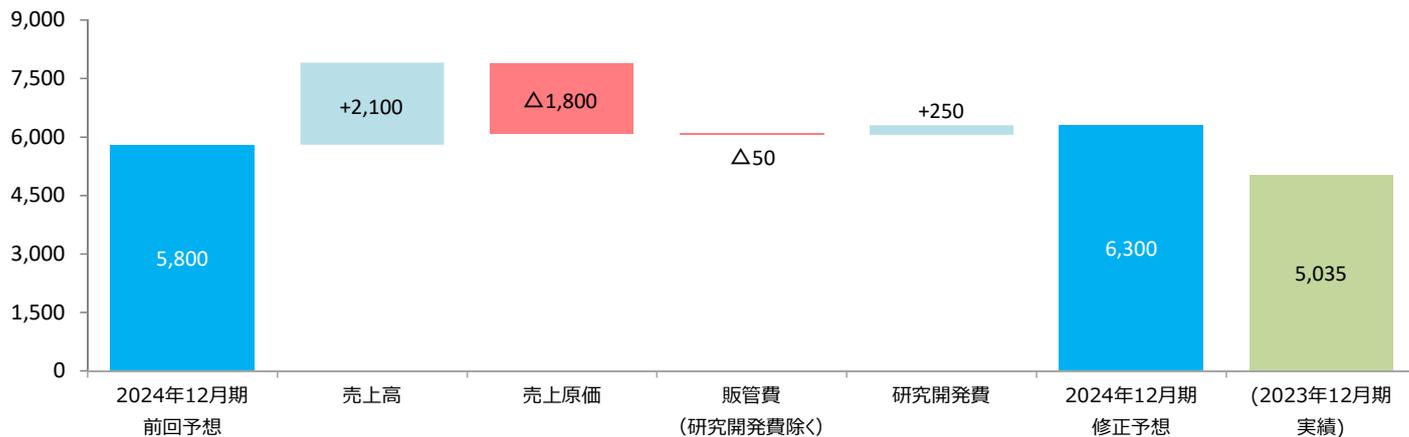
(単位:%)	2024年12月期 前回予想	2024年12月期 修正予想	増減	2023年12月期 実績	増減
	A	B	B-A	C	B-C
売上原価	54.8	55.8	1.0	54.6	1.2
販売費及び一般管理費	35.3	33.8	△1.5	36.2	△2.4
研究開発費	5.9	5.3	△0.6	6.4	△1.1
営業利益	9.9	10.4	0.5	9.2	1.2
研究開発費控除前営業利益	※ 15.8	15.7	△0.1	15.6	0.1
経常利益	10.6	10.5	△0.1	9.7	0.8
当期純利益	8.0	7.9	△0.1	7.5	0.4

【2024年12月期 対前回予想増減要因】

営業利益 (6,300百万円 対前回予想+500百万円)

✓ 売上原価の増加があるも、アレルギー領域、腎・透析領域及び皮膚疾患領域の売上高増加により、上方修正

(単位:百万円)



主な増減要因 (億円未満切捨て)

売上高	腎・透析領域	: 増収+ 9億円	リオナ+8億円 (販売数量の増)、レミッチ△1億円 (販売数量の減)
	皮膚疾患領域	: 増収+ 3億円	ロコイド+3億円 (薬価改定のプラス影響)、アンテバート+2億円 (販売数量の増) コレクチム△1億円 (販売数量の減)
	アレルギー領域	: 増収+ 10億円	ミテキユア+5億円、シダキユア+5億円 (販売数量の増)
	その他	: 減収△ 1億円	オラデオ△3億円 (販売数量の減)、ピオスリー+2億円 (販売数量の増)
売上原価		: 販売数量の増加 為替影響による増加	
販管費(研究開発費除く)		: 売上運動経費の増加	
研究開発費		: 新規導入品等に係る開発費用の減少	

経常利益 (6,400百万円 対前回予想+200百万円)

営業外費用: 投資事業組合運用損の増加 +233百万円

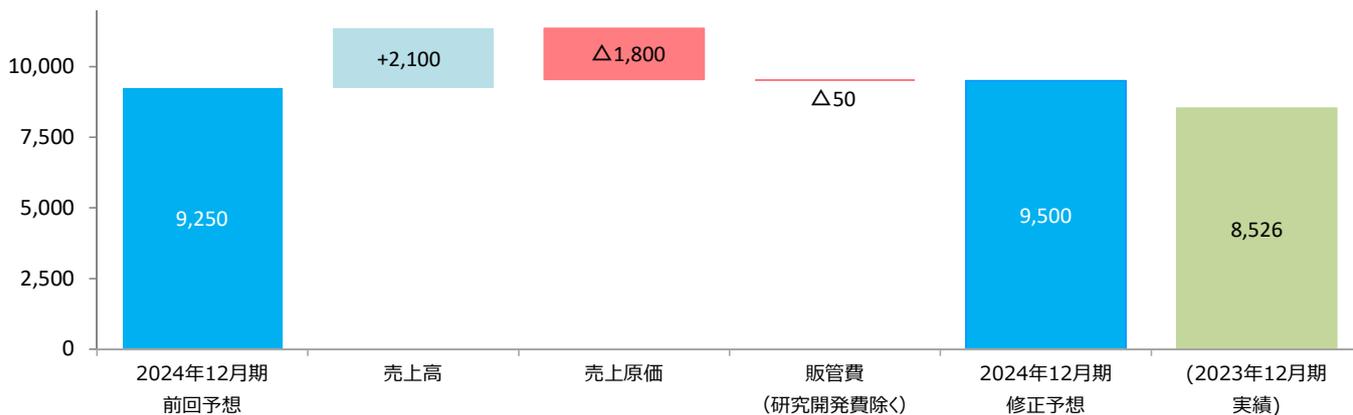
当期純利益 (4,800百万円 対前回予想+100百万円)

特記事項: 特になし

【参考】

研究開発費控除前営業利益 (9,500百万円 対前回予想+250百万円)

(単位:百万円)



② 製商品別売上高

(単位: 百万円)	2024年12月期 前回予想	2024年12月期 修正予想	修正額	2023年12月期 実績	増減額	増減率 (%)
	A	B	B-A	C	B-C	(B-C)/C
製商品売上高	58,320	60,430	2,110	54,339	6,090	11.2
[腎・透析領域]						
リオナ錠	6,700	7,590	890	7,515	74	1.0
高リン血症治療剤、鉄欠乏性貧血治療剤						
レミッチ	1,830	1,710	△120	2,725	△1,015	△37.3
経口そう痒症改善剤						
その他	1,490	1,620	130	1,648	△28	△1.7
計	10,020	10,920	900	11,888	△968	△8.1
[皮膚疾患領域]						
コレクチム軟膏	8,800	8,680	△120	7,450	1,229	16.5
外用ヤヌスキナーゼ (JAK) 阻害剤						
アンテベート ※	4,770	4,980	210	4,533	446	9.9
外用副腎皮質ホルモン剤						
ロコイド ※	1,620	1,950	330	1,427	522	36.6
外用副腎皮質ホルモン剤						
その他	1,870	1,780	△90	854	925	108.4
計	17,060	17,390	330	14,266	3,123	21.9
[アレルギー領域]						
シダキュア スギ花粉舌下錠 ※	12,610	13,110	500	11,356	1,753	15.4
スギ花粉症のアレルギー免疫療法薬						
ミティキュア ダニ舌下錠 ※	11,020	11,530	510	10,148	1,381	13.6
ダニアレルギーのアレルギー免疫療法薬						
その他	160	160	-	179	△19	△11.1
計	23,790	24,800	1,010	21,685	3,114	14.4
[その他]						
ビオスリー	4,400	4,600	200	4,041	558	13.8
活性生菌製剤(整腸剤)						
オラデオカプセル	2,270	1,950	△320	1,546	403	26.1
血漿カリクレイン阻害剤						
その他	780	770	△10	910	△140	△15.4
計	7,450	7,320	△130	6,498	821	12.6

※ 自社品

(参考) 自社品売上高及び自社品比率

(単位: 百万円)	2024年12月期 前回予想	2024年12月期 修正予想	修正額(率)	2023年12月期 実績	増減	増減率 (%)
	A	B	B-A	C	B-C	(B-C)/C
自社品売上高	32,010	33,260	1,250	29,378	3,881	13.2
自社品比率 (%)	54.9	55.0	0.1	54.1	0.9	